

令和7年度事業計画

1 令和7年度活動方針

呉市全体で課題を共有し、解決策を打ち出す体制の構築

2 令和7年度重点取組

- (1) 観光関連事業者（宿泊施設、飲食店など）との更なる連携強化
- (2) 観光データを集積・分析し、効果的に共有・活用する仕組みの構築
- (3) 呉観光ブランドメッセージの策定、戦略素材の選定
- (4) 呉の認知度向上及び観光商品の販売につながるプロモーション
- (5) ターゲットに対し旬な情報を提供するための情報発信の強化
- (6) 観光コンテンツ創出に対する事業者支援
- (7) 観光案内所機能の充実及び案内所に集積する情報の活用

3 事業の内容

(1) 観光推進体制構築

ア 観光地域づくり法人（DMO）登録申請

観光地域づくり法人形成・確立計画を作成し、DMO登録の申請を行う。DMO登録後は、周辺地域DMOと連携し、近隣エリアの魅力的な観光コンテンツとルート化を図ることで、インバウンドなどの新しい観光客層の獲得を見据える。

イ 検討会議

呉市の新たな観光推進体制の構築に向けて協議してきた会議体（6者会）を継続して開催し、観光データ等の分析結果の共有化や、課題解決に向けた協議、意思形成を図る。

(2) マーケティング

ア 観光データ収集

顧客ニーズやターゲット層など呉市が置かれている現状を把握するための各種観光調査を実施する。

- ・観光客等動向（属性、リピート率、日帰り・宿泊、観光消費額）
- ・住民満足度（観光地としての認知度向上やオーバーツーリズム対策など）
- ・域内調達率（市外の流出を避け、観光事業による市内経済の好循環を目指す）
- ・HP閲覧状況（属性やアクセス数等を分析し、顧客ニーズを把握）

イ CRM実証事業

呉市観光・地域振興アプリ「マイクレ」を活用し、観光客等の購買データ等を収集する。また、キャンペーンやイベントでの会員獲得、事業者への丁寧な後方支援による登録店舗の拡大、アプリ機能を活用した会員への情報提供等を行うことで、会員のメリットを広げ、顧客のリピーター化を図る。

ウ 各種データ分析

観光調査，CRM実証事業で得られたデータや，観光庁・総務省などのオープンデータを複合的に分析し，観光事業の効果測定や観光戦略策定に活かしながら，地域全体へのフィードバックにより，呉市内の観光事業全体の更なる底上げを図る。

(3) 呉観光ブランド化

ア 観光ブランド戦略策定

呉市観光振興計画で示す「ビジョン」「ミッション」「バリュー」を基本方針に据えながら，呉市らしい観光の魅力を再整理し，国内・インバウンドの市場ニーズ調査によって導かれたペルソナに向けた戦略を策定する。また，他地域にはない呉の強みである資源を最大限に活用した「戦略素材」を選定し，重点的に推進する。

イ 観光ブランドメッセージ及びロゴ作成

策定した戦略を基に，多様な観光プレーヤー参画のもと，呉の観光を一言で表現するブランドメッセージ及びロゴを作成する。作成したブランドメッセージ，ロゴを事業者や市民に浸透させ，呉市が一体となって統一感のあるプロモーションや商品開発，シビックプライドの醸成につなげる。

(4) プロモーション

既存観光客層の拡大，新規観光客の獲得，次世代への訴求を図ることを目的とし，観光商品の販売につながるプロモーションを行う。

ア 国内プロモーション

(7) 観光宣伝事業

認知度向上に向け，呉市でのロケ支援（フィルムコミッション）やイベント・旅行博への出展，旅行会社等への営業を，広島観光コンベンションビューロー等の観光団体と連携し行う。また，旅行会社等を招聘し，他地域とは異なる呉の魅力を訴求し，観光商品の販売を推進する。

(イ) 広域観光プロモーション

広島中央地域連携中枢都市圏（呉市・竹原市・東広島市・江田島市・海田町・熊野町・坂町・大崎上島町）の取組として，主要都市でのプロモーションや，教育旅行誘致に向けた学校訪問を実施する。また，広島市及び廿日市市で構成する教育旅行招聘事業実行委員会に参画し，教員を対象とした現地研修を行う。

イ 国外プロモーション

(7) 海外メディア情報発信

リピーター率が高い台湾に対して，現地メディア等を活用した情報発信を行う。また，商談会に参加し，団体客の誘致活動を行う。

(イ) 広域観光プロモーション

広島中央地域連携中枢都市圏（呉市・竹原市・東広島市・江田島市・海田町・熊野町・坂町・大崎上島町）の取組として，広島市及び宮島を訪れる観光客の誘

導を目指し、広島県観光連盟やせとうちDMOなどと連携をし、海外メディア等を活用した情報発信を行う。

(5) 情報発信

ア 呉市公式観光サイト（くれとりっぷ）運用

呉市公式観光サイト（日本語、英語、簡体字、繁体字、韓国語）により、呉の観光情報を一元的に管理し、広く情報発信する。また、アクセス状況から観光客の動向を把握し、マーケティングに活かす。

イ 観光ガイドブック作成

観光ガイドブック「呉ブーム」の情報更新を行う。また、令和8年度に大和ミュージアムのリニューアルオープンが予定されており、観光ブランド戦略の立案を契機とした観光ガイドブックの一新について検討する。

ウ SNS開設・運営（多言語対応）

X（日本語）、Instagram（日本語・英語・繁体字）、Facebook（日本語・英語・繁体字）を構築し、ターゲットに合わせた旬な情報発信を行う。

エ 法人の認知度向上

法人のホームページ及びリーフレットを作成する。

(6) 事業者支援

観光コンテンツに対する事業者へのフォローアップ支援、補助金交付事業（国・県・市など）等に関する情報提供、事業者同士のマッチング等を行い、観光客の満足度の高い観光コンテンツやサービスの提供を促進することで、リピーターや新たな観光客層の獲得につなげる。

(7) 受入環境整備

「呉市観光案内所」の運営を呉市から引き継ぎ、柔軟な観光案内等を行うことで、観光客の満足度向上を図る。また、案内所に集積する観光客からの貴重な情報を分析し、リアルタイムに事業者等にフィードバックできる仕組みを構築することで、観光素材の更なる磨き上げ、情報発信のブラッシュアップ、観光客の満足度向上につなげる。